

迷惑メール対策推進協議会 今後の活動(案)について

1. これまでの協議会の取り組み

技術者向け

個人ユーザー向け

企業ユーザー向け

迷惑メール追放宣言(2008.11)

なりすましメール撲滅プログラムの作成・公表(2010.7)

なりすましメール対策

「送信ドメイン認証技術導入マニュアル」の作成・公表(2010.7～)

「なりすましメールに気を付けよう」の作成・公表(個人ユーザー周知啓発資料)(2012.6)

「電子メールのなりすまし対策」-送信ドメイン認証技術でなりすましを防ぐ-の作成・公表(2011.12～)

なりすましメール対策周知のための説明会等の実施(2010.9～)

迷惑メールの現状及び対策の周知

「迷惑メール対策ハンドブック」の作成・公表(2009.7～)

2. なりすましメール対策について

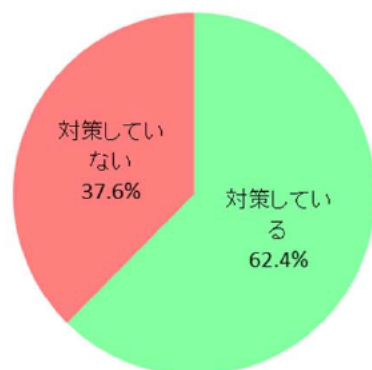


※ なお、新たな「なりすましメール撲滅プログラム」を作成するに当たり、幅広い電気通信事業者等の協力が必要であることから、今後、電気通信事業者等に対し、協議会構成員参加を募る。

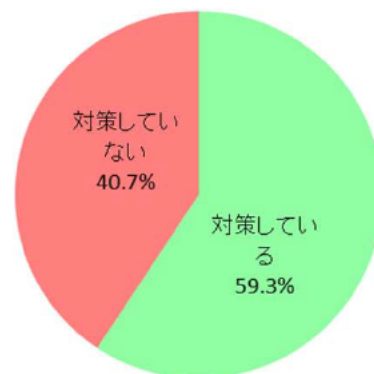
3. 迷惑メール対策の周知について

パソコン利用者、携帯電話利用者とも、約4割の人が迷惑メール対策をしておらず、年代別にみると15歳～20歳代の若年者層及び50歳以上の高齢者層で「迷惑メール対策をしていない」との回答が多い。

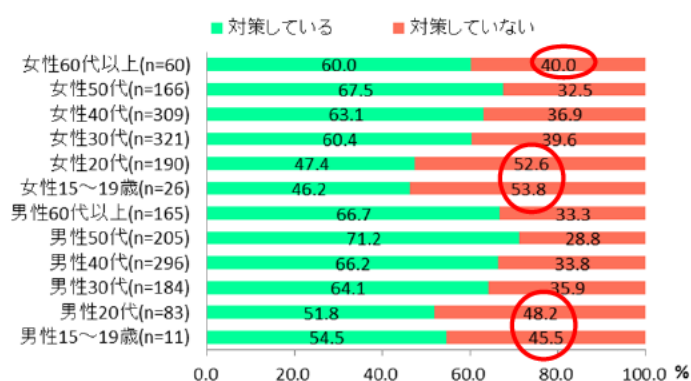
迷惑メール対策実施状況(パソコン利用者)
(n=2,016)



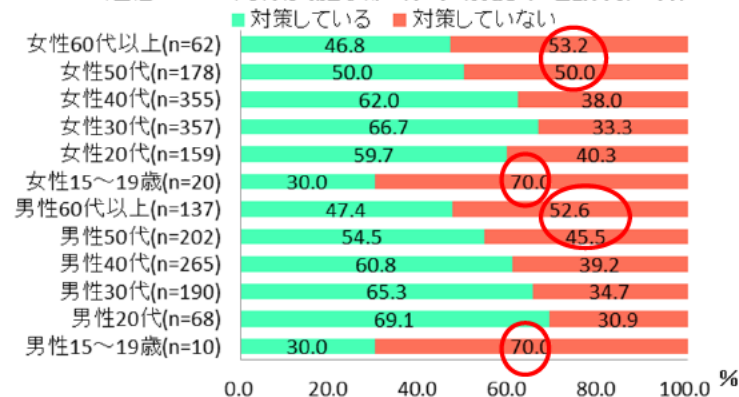
迷惑メール対策実施状況(携帯電話利用者)
(n=2,003)



迷惑メール対策実施状況(世代別パソコン利用者)



迷惑メール対策実施状況(世代別携帯電話利用者)



出典:「アンケート調査に基づく迷惑メール受信者の動向」(一般財団法人日本データ通信協会(平成24年4月))

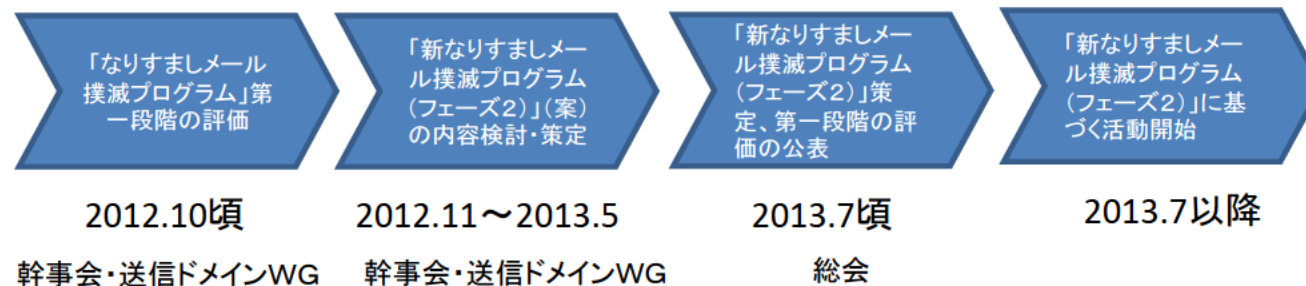


個人ユーザーへの周知、特に、若年者層及び高齢者層への迷惑メール対策の周知啓発が必要ではないか

4. 今後の取り組み

1. 「新なりすましメール撲滅プログラム(フェーズ2)」の策定

- ・2010年から3年間実施してきた「なりすましメール撲滅プログラム」第1段階の取り組みを総括
- ・2013年からのなりすましメール撲滅活動の内容を具体的に示す「新なりすましメール撲滅プログラム(フェーズ2)」について策定



2. 若年者層及び高齢者層に対する迷惑メール対策の効果的な周知対策の策定

- ・情報リテラシーが低いと思われる若年者層及び高齢者層に、迷惑メール対策をわかりやすく周知するための方策を検討



3. 迷惑メール対策ハンドブック等の作成

- ・引き続き、迷惑メール対策ハンドブック等を作成・公表する